

技術検定合格証明書再交付申請書

技術検定合格証明書の再交付を受けたいので、申請します。

※記入不要

地方整備局長 殿
北海道開発局長 殿
沖縄総合事務局長 殿

平成 年 月 日

住 所

氏 名

(1) 技術検定合格証明書の交付を受けた年月日

年 月 日

(2) 技術検定の種目、級及び種別並びに技術検定合格証明書の番号

種目： 級： 種別： 合格証明書番号：

(3) 再交付申請の理由

合格証明書の再交付手数料として納める
収入印紙をはる欄

申請者は消印をしないこと

ふりがな

合格者氏名

生年月日(昭和・大正) 年 月 日

本籍(都道府県名、国籍を記入)

連絡先電話番号

※氏名、本籍(都道府県・国籍)に変更のある場合は、別途「書換申請書」が同時に必要になります。

※住所欄は、合格証明書が確実に届くよう本人の自宅の郵便番号と住所を正確に記入してください。

※不正に取得した証明書を利用して、経営事項審査の申請や建設業の許可を受けたり、不正に証明書を取得した者を主任技術者や監理技術者として配置した場合は、建設業法違反で30万円以下の罰金の処罰となります。よって後日、証明書が発見された場合は、発見された証明書を当職あてに確実に返却してください。

また、経営事項審査の申請や監理技術者資格者証の交付にあたり合格証明書を偽造し申請した場合は、有印公文書偽造で懲役1年以上の刑罰が課されます。

※施工管理技士は個人資格であるため、技術検定合格証明書の再交付は合格した者本人のみが申請することができます。本人以外(会社等)の申請は一切受付いたしません。

※再交付が2回目以降の申請者に対しては、申請者本人に対し地方整備局等に出頭を求め、面談により事情を聴取する場合があります。

【注意】

証明書の再交付申請にあたっては、身分証明書による本人確認が必要となりますので、有効期限内の身分証明書(写し)を提出してください。身分証明書が提出されない限り、再交付はできませんのでご注意ください。

なお、身分証明書はパスポート、運転免許証、戸籍謄本、戸籍抄本、住民票、健康保険証、監理技術者資格者証等であれば種類は問いません。